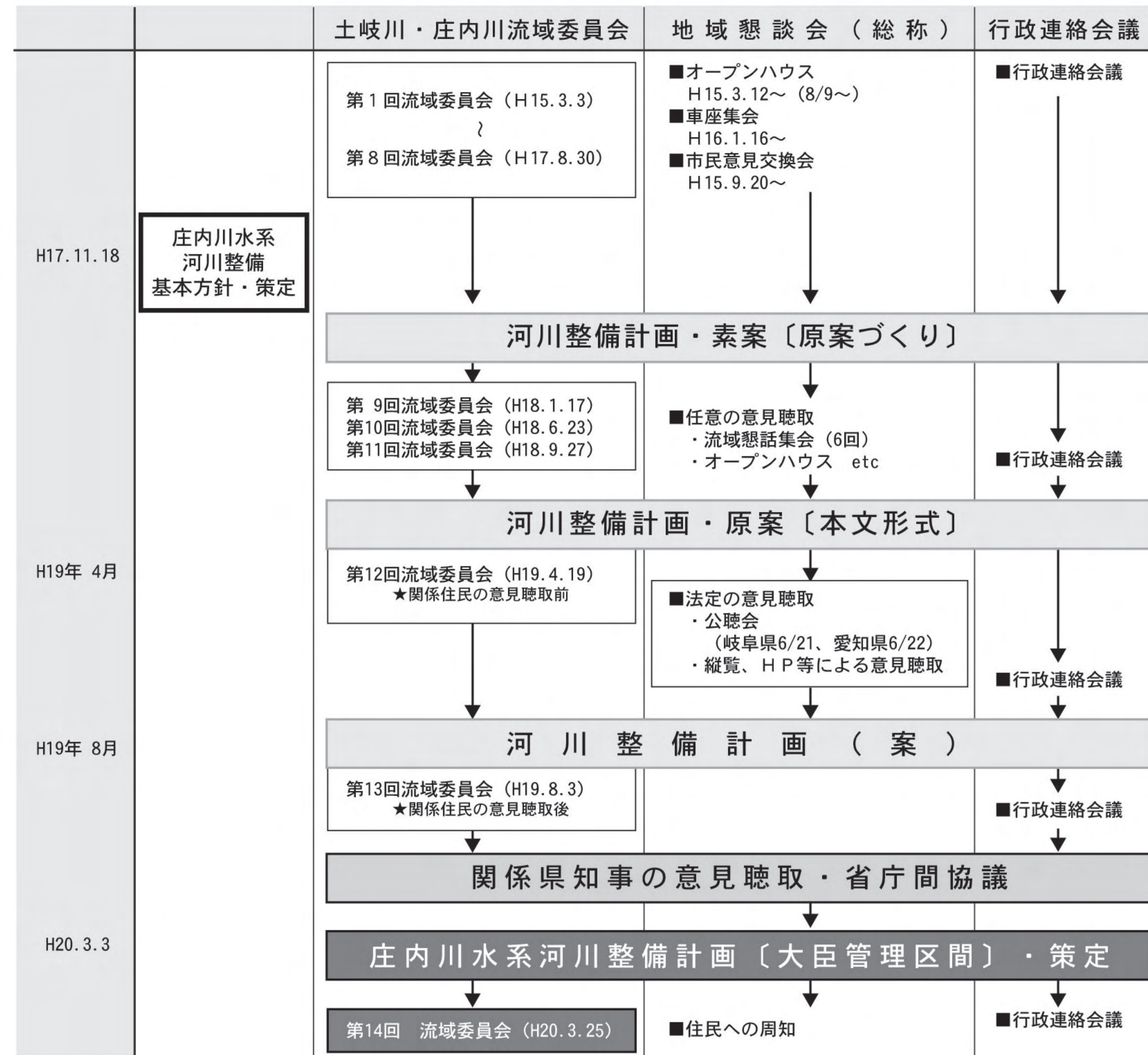


● 庄内川河川整備計画策定までの流れ



庄内川水系
河川整備
基本方針・策定

土岐川庄内川 流域委員会通信



VOL.13 (最終号)

発行日：平成20年3月

土岐川庄内川流域委員会の議事内容と、関連情報をお知らせしていきます。

第14回 土岐川庄内川流域委員会が開催されました

開催日時
平成20年3月25日(金)
10:00～12:00

会場
名鉄グランドホテル
11F 柏の間



◇第14回 土岐川庄内川流域委員会審議内容

○ 庄内川水系河川整備計画策定の報告

庄内川河川整備計画が策定されたことを、ご報告しました。

○ 庄内川水系河川整備計画について

整備計画策定後の広報手法と河川整備計画パンフレットの内容について説明し、主に次のような意見を頂きました。

・流量確率の説明は分かりやすいのですが、整備計画本編ではどのように説明していますか？また、雨量確率との使い分けを、今後どのように説明していくのですか？



原田委員

事務局

・河川整備計画では、P42で「目標流量」として観測史上最大洪水への対応として記述しています。また、雨量確率は、基本方針で使用しています。

・基本方針では、雨量確率で流出計算を実施し、流量確率でも評価するのが一般的です。また、整備計画では目標流量を戦後最大洪水で定義しているため、説明として問題はないと思います。ただし、本編とパンフレットとでニュアンスが若干異なる箇所があるかもしれません。



辻本委員長

編集後記

河川整備計画策定の報告を受け、5年間にわたる流域委員会も幕を閉じました。最後の流域委員会では、計画の策定過程や計画の内容、さらには計画のフォローアップについて各委員からコメントや感想が述べられ、庄内川・土岐川の「かわづくり」に向けた思いが伝えられました。この委員会通信も最後となりますが、今後も計画の遂行状況を流域住民の皆様や関係者に伝える何らかの情報共有の仕組みが継続され、事業の進捗を皆で見守りながら、必要に応じて適宜見直しを図っていくことによって、確実かつ効果的に河川整備が進められることを切に望みます。

(副委員長 松尾 直規)



土岐川庄内川 流域委員会通信

VOL.13 (最終号)

監修/土岐川庄内川流域委員会
発行/土岐川庄内川流域委員会事務局
国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
462-0052 名古屋市北区福徳町5-52 TEL 052-914-6711
フリーダイヤル 0120-4071-41

ホームページ ● <http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>
メールアドレス ● shonai@cbr.mlit.go.jp